

平成 28 年度第 2 回

八戸市健康福祉審議会

地域密着型サービス運営委員会

日時：平成 28 年 10 月 17 日（月）

午後 1 時

場所：八戸市庁 本館 3 階 第一委員会室

次 第

1. 開会

2. 議事

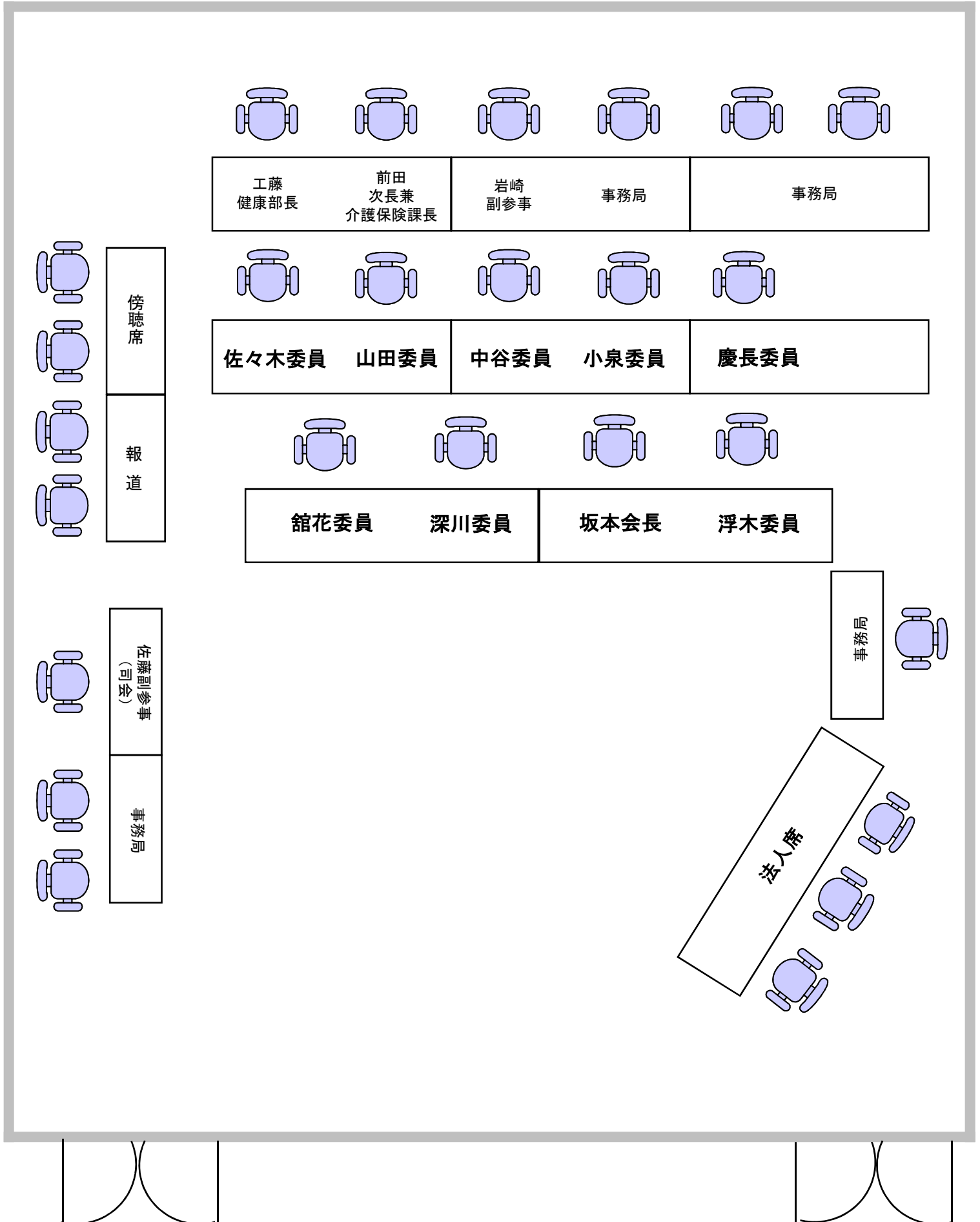
(1) 第 6 期計画基盤整備に係る二次審査について

3. 閉会

平成28年度第2回

八戸市健康福祉審議会 地域密着型サービス運営委員会 席図

八戸市庁本館3階第1委員会室 平成28年10月17日(月) 13:00～



二次審査当日のスケジュール

審査サービス	認知症対応型共同生活介護
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

二次審査開催日	平成28年10月17日（月）
審査会場	八戸市庁 本館3階 第一委員会室

当日スケジュール	時 間
開 会	13:00
審査サービス及びプレゼンテーション法人	プレゼンテーション準備 13:05 ~ 13:20
認知症対応型共同生活介護① 医療法人 謙昌会 【法人集合時間13:10】	プレゼンテーション 13:20 ~ 13:35
	質疑応答（ヒアリング） 13:35 ~ 13:45
	採点時間 13:45 ~ 13:50
認知症対応型共同生活介護② 有限会社 ゆき 【法人集合時間13:40】	プレゼンテーション 13:50 ~ 14:05
	質疑応答（ヒアリング） 14:05 ~ 14:15
	採点時間 14:15 ~ 14:20
休 憩（10分）	14:20 ~ 14:30
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 （仮称）社会福祉法人 八戸学院 【法人集合時間14:20】	プレゼンテーション 14:30 ~ 14:45
	質疑応答（ヒアリング） 14:45 ~ 14:55
	採点時間 14:55 ~ 15:00
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 社会福祉法人 素心の会 【法人集合時間14:50】	プレゼンテーション 15:00 ~ 15:15
	質疑応答（ヒアリング） 15:15 ~ 15:25
	採点時間 15:25 ~ 15:30
休 憩（10分）	15:30 ~ 15:40
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 社会福祉法人 ぶさん会 【法人集合時間15:30】	プレゼンテーション 15:40 ~ 15:55
	質疑応答（ヒアリング） 15:55 ~ 16:05
	採点時間 16:05 ~ 16:10
閉 会	16:15

二次審査の留意事項について

1、二次審査資料

- 今回お送りした二次審査資料は、応募法人が審査項目ごとに法人の考え方や方針等を資料として作成したもので、採点の重要な判断材料となりますので、二次審査当日までに御一読くださいますようお願いいたします。
- 二次審査資料は、審査項目順に「1-3」「3-2」・・・とインデックスを付しています。
- 資料の最後には、応募法人から提出された平面図等を添付しております。審査の参考資料として下さるようお願いいたします。

2、採点票

- 採点票は、審査サービスごとに審査対象法人名が記載された採点票が綴られております。採点の際は十分御注意ください。

(採点例) 以下のとおり、基準点の範囲内で、少数第1位までの採点が可能です。

1設置希望者の状況		基準点	評価点
3設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるか。	・理念、熱意が顕著に認められる。 ・ " " 認められる。 ・ " " 認められない。	2 1 0 1.5

ただし、以下のような採点があった場合は**採点無効**となりますので御注意ください。

- ・少数点第2位以下で採点した場合 (例)「1.55」「0.25」等
- ・基準点の範囲外で採点した場合 (例)「5点」「-1点」等

事前に仮採点をする場合は、鉛筆書きでも構いませんが、御提出時には改ざん防止のため、ボールペン等で御記入をお願いします。また、採点結果を修正する場合は、二重線を引いたうえで訂正印を押してください。

3、プレゼンテーション

- 各サービスとも1法人15分以内としております。このため、実際のプレゼンテーションは、ポイントに絞った説明や二次審査資料の補足説明等が主になると思われます。
- 応募法人に対してのプレゼンテーションの方法(パワーポイント等)については特に指定しておりませんので御了承ください。(プレゼンテーションによる追加資料が応募法人から提出された場合は審査当日に配付いたします。)

4、ヒアリング(質疑応答)について

- 応募法人のプレゼンテーション終了後に10分程度のヒアリング(質疑応答)時間を設けております。事務局から、サービスごとに共通の質問を1~2問実施後、審査員の皆様からの質疑応答を行います。
- なお、審査当日のヒアリング時間以外での応募法人に対する直接の御質問は御遠慮くださるようお願いいたします。

5、その他

今回送付した二次審査資料及び審査当日に追加配付する資料等については、二次審査終了後、採点票とともにすべて回収いたしますので御了承ください。

参考資料

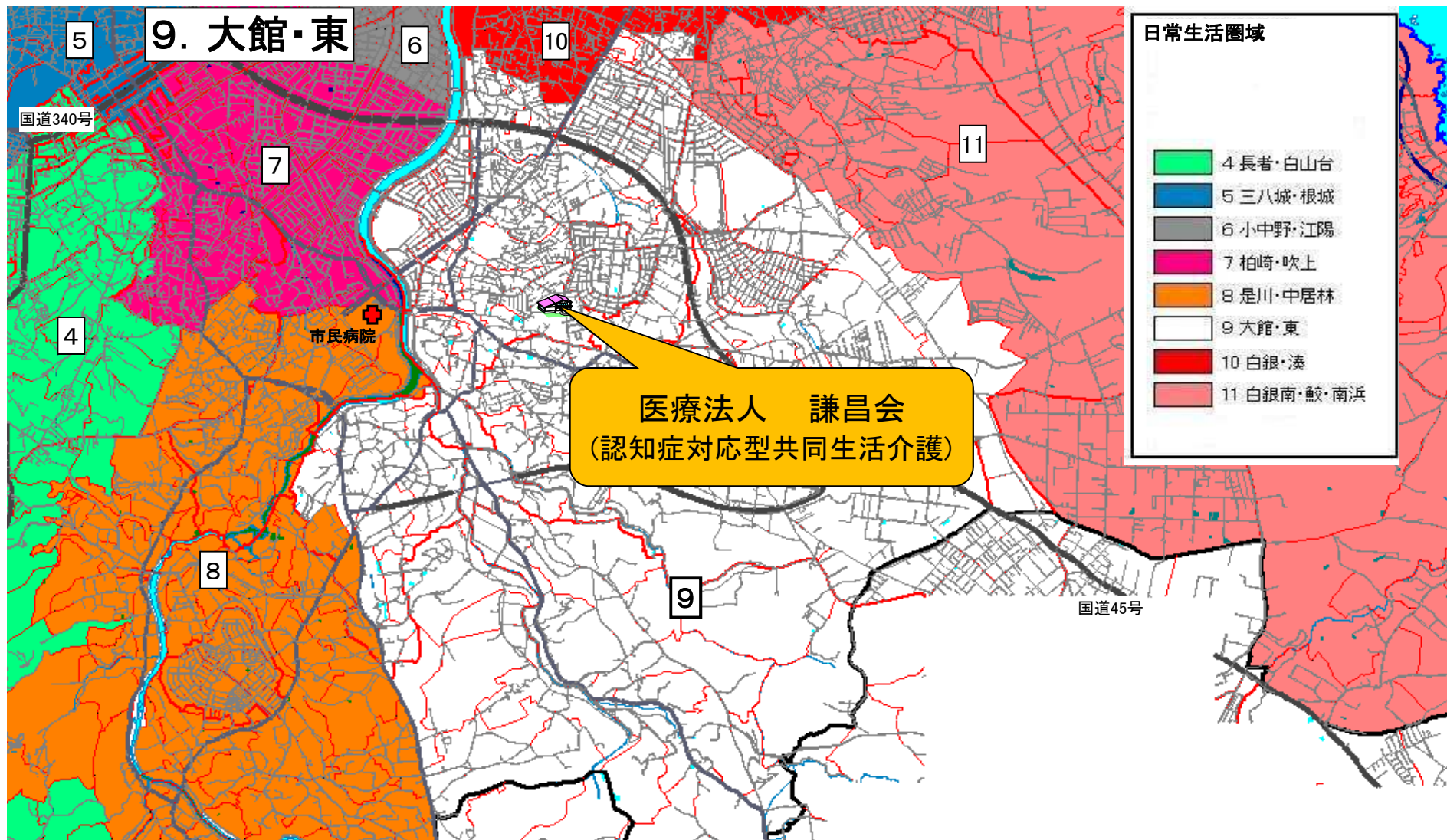
二次審査対象法人の事業計画概要及び位置図

認知症対応型共同生活介護 事業計画概要

プレゼンテーション順番	1	2
法人名	医療法人 謙昌会	有限会社 ゆき
代表者名	理事長 西山 弘文	代表取締役 佐々木 豊
主たる事務所の所在地	八戸市大字大久保字大山31番地2	八戸市白銀五丁目14-9
開設予定地	八戸市大字新井田字外久保3番11	八戸市大字白銀町字白浜道14番
日常生活圏域	大館・東	白銀・湊
事業開始予定年月日	平成30年4月1日	平成29年9月1日
一次審査結果	46点	48点
備考	現在1ユニットで運営している建物を改修する予定。	—

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 事業計画概要

プレゼンテーション順番	1	2	3
法人名	(仮称) 社会福祉法人 八戸学院	社会福祉法人 素心の会	社会福祉法人 ぶさん会
代表者名	理事長 法官 新一	理事長 大西 一男	理事長 豊山 信子
主たる事務所の所在地	八戸市美保野13-588	三戸郡五戸町字古館向10-1	八戸市根城九丁目18-23
開設予定地	八戸市美保野13-588	八戸市大字尻内町字矢沢62-1他	八戸市根城九丁目18-7
日常生活圏域	白銀南・鮫・南浜	下長・上長	三八城・根城
事業開始予定年月日	平成30年4月1日	平成30年5月1日	平成30年9月1日
ユニット型・従来型の別	ユニット型	ユニット型	従来型
一次審査結果	34点	46点	48点
備考	—	五戸の特養のサテライトとして考えている	—



10. 白銀・湊



日常生活圏域

1 市川・根岸
6 小中野・江陽
9 大館・東
10 白銀・湊
11 白銀南・鮫・南浜

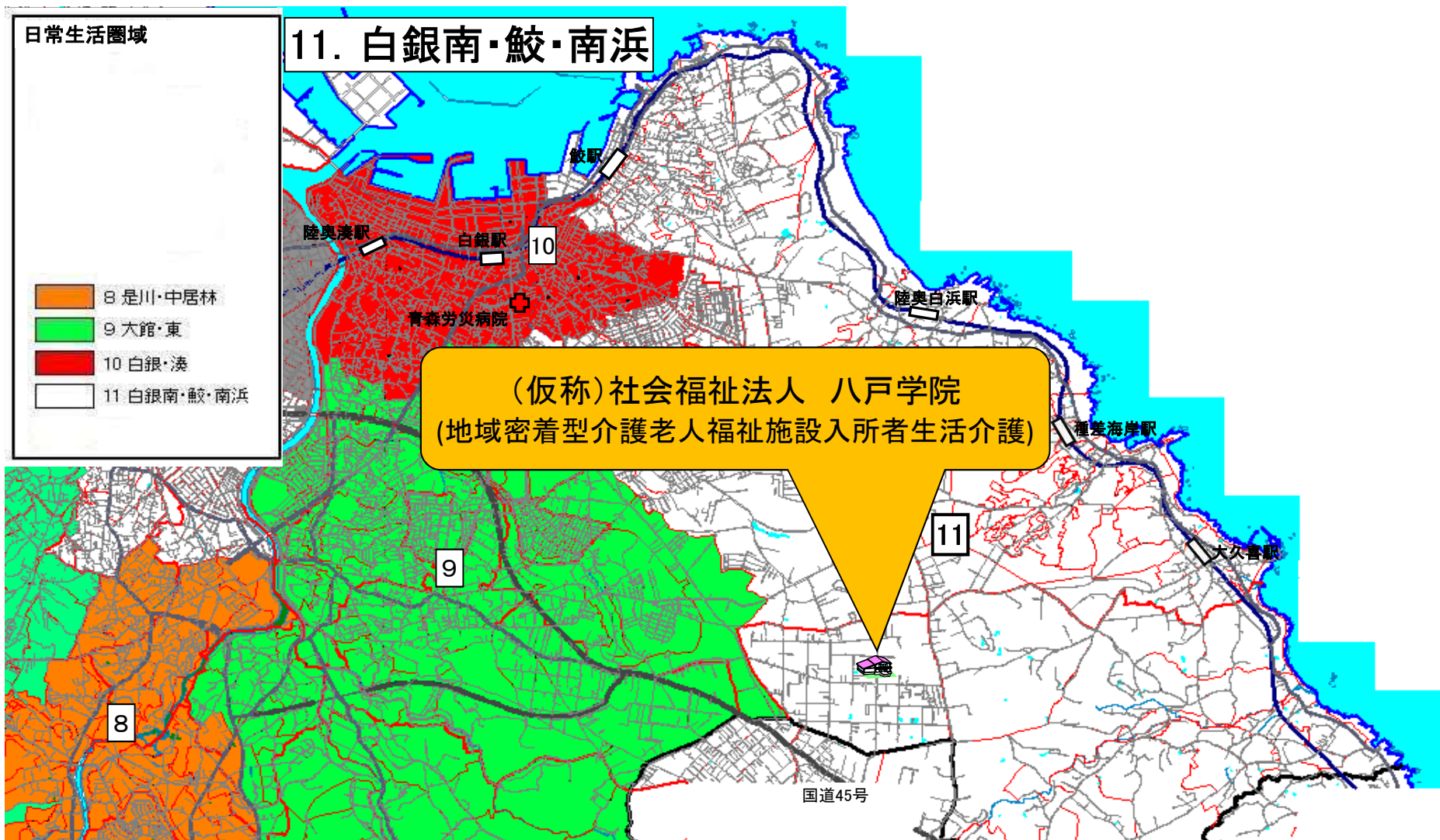
有限会社 ゆき
(認知症対応型共同生活介護)

日常生活圏域

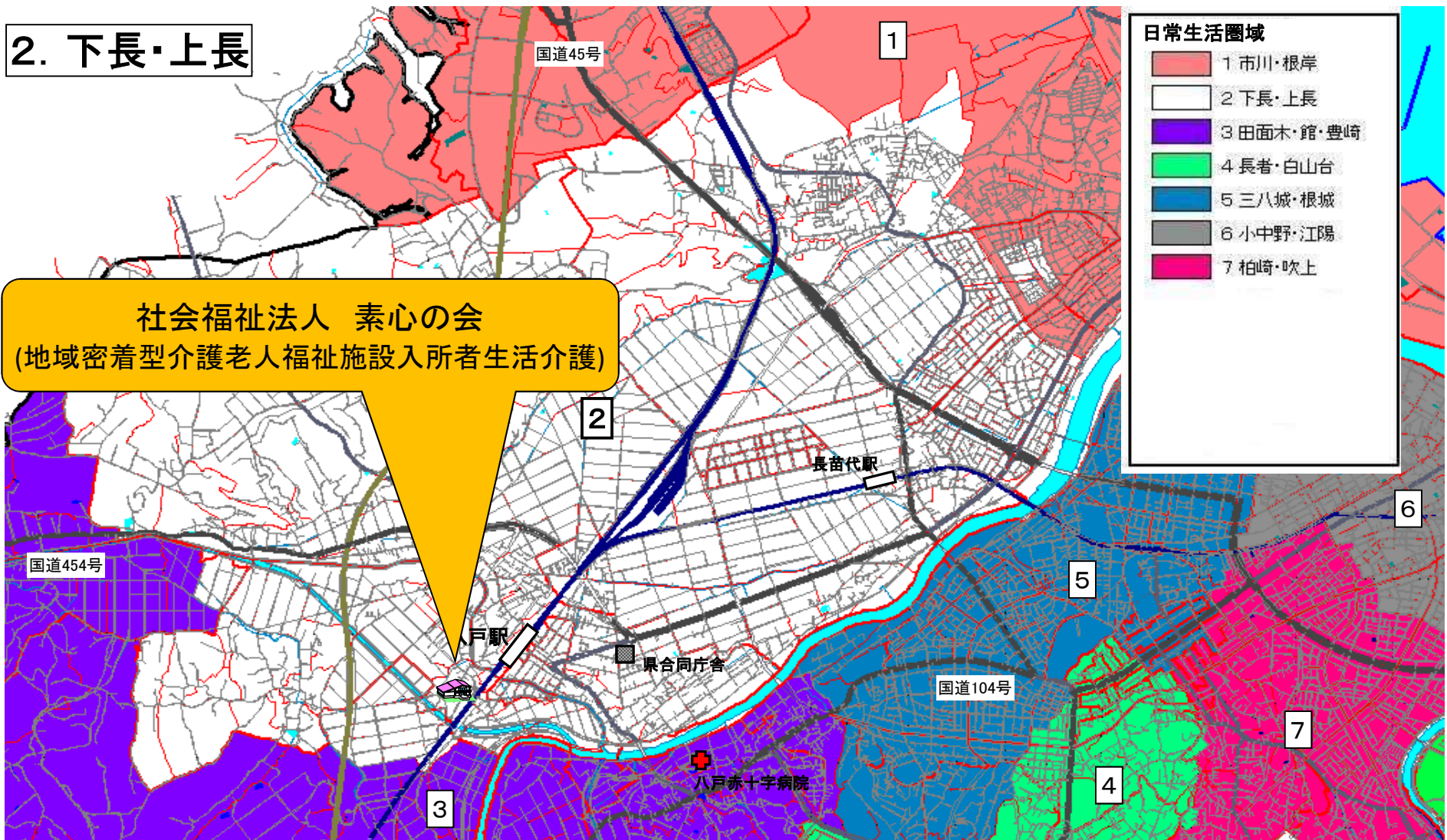
11. 白銀南・鮫・南浜

- 8 是川・中居林
- 9 大館・東
- 10 白銀・湊
- 11 白銀南・鮫・南浜

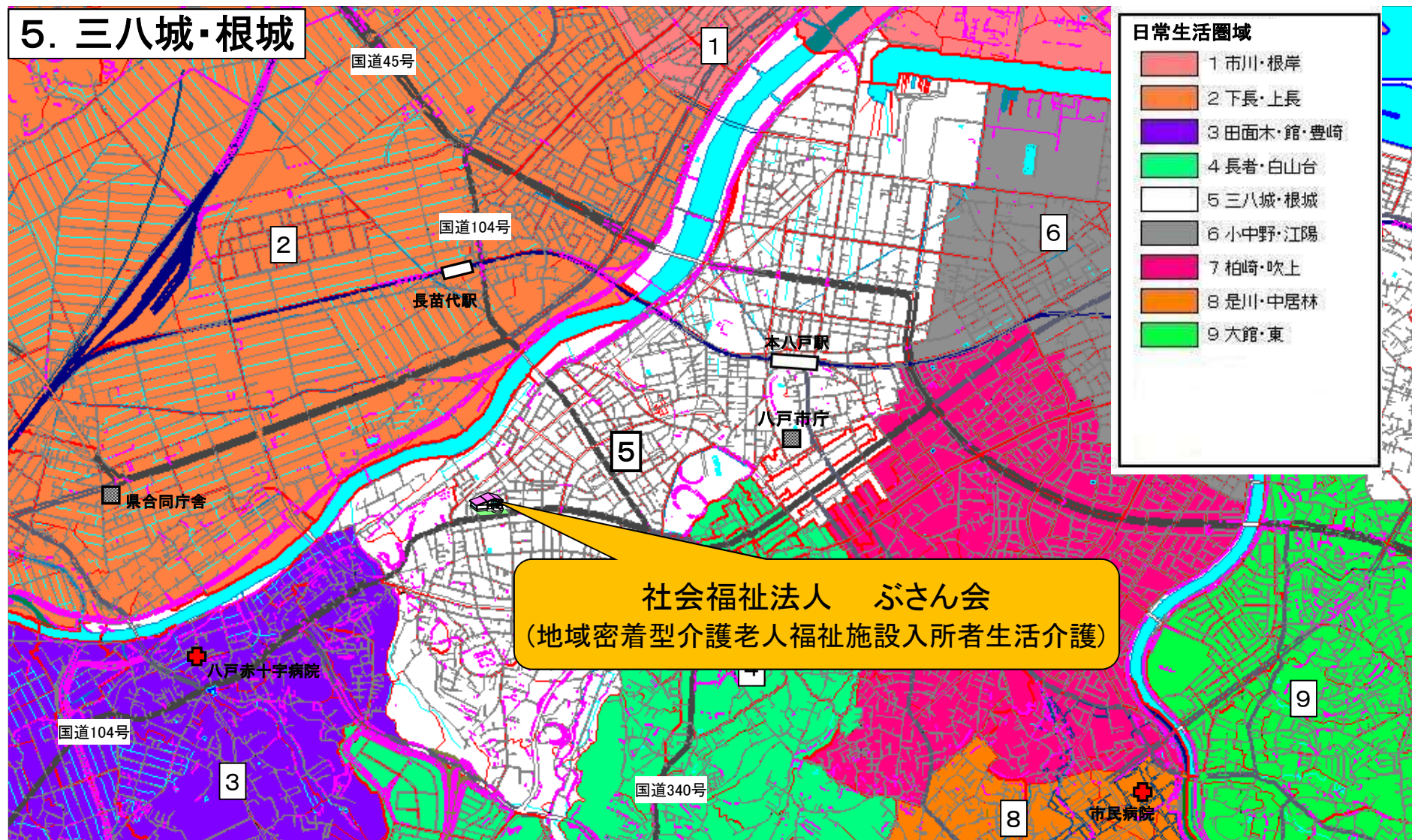
(仮称)社会福祉法人 八戸学院
(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)



2. 下長・上長



5. 三八城・根城



平成28年度八戸市地域密着型サービス事業者選定
二次審査 採点票

(認知症対応型共同生活介護)

委員名	
-----	--

法人名

医療法人 謙昌会

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
1 設置希望者の状況			5		
3 設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるか。	・理念・熱意が顕著に認められる。 ・ " が認められる。 ・ " が認められない。	2 1 0	0 1 2	
		・説明資料の作成や事業説明をコンサルタント任せにしていない。 ・ " をコンサルタント任せにしている。	1 0	0 1	
4 介護保険制度・介護保険サービスの理解	介護保険制度・介護保険サービスについてどの程度理解しているか。	・介護保険制度・介護保険サービスを十分理解している。 ・ " を理解している。 ・ " をあまり理解していない。	2 1 0	0 1 2	
3 設備計画の状況			6		
2 利用者への配慮	利用者の特性に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2	△2 △1 0 1 2	
		3 防火・防災・安全対策	防火防災安全対策に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	
4 環境対策	省エネ対策に配慮した設備となっているか。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 0	0 1 2	
4 職員の状況			10		
2 職員の定着率	顔なじみの職員によるケアが受けられるか。	・職員を定着させるために具体的な方策を講じているか。 ・具体的な方策がない。	2 0	0 1 2	
		3 賃金改善等の取組み	職場環境改善への取組みを行っているか。	・具体的な職場環境改善の取組みがある。 ・職場環境改善の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	
6 職員確保の見込み	介護職員の人材確保の取組みを行っているか。	・具体的な人材確保の取組みがある。 ・人材確保の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0	0 1 2	
		7 研修計画	職員に対する各種研修の計画がどの程度見込めるか。	・全職員に十分な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施に不安がある。	
5 地域との連携			7		
1 医療機関等との連携	サービスの提供確保、緊急時の対応等のため、協力医療機関等(主治の医師)との連携・支援が確保される見通しか。	・具体的で実現性が高い。 ・あまり具体的でない。	1 0	0 1	
		2 地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムへの取組み案は具体的であるか。	・法人として、地域包括ケアシステムへの取組み案が具体的である。 ・上記以外	
3 家族・地域との交流	家族・地域との積極的な交流事業は確保される見通しか。	・具体的で実現性の高い事業計画がある。 ・具体的な事業計画がある。 ・事業計画に具体性がなく実現性が低い。	2 1 0	0 1 2	
		ボランティア団体等との連携や実習生等の受け入れ方針はあるか。	・受け入れる方針がある。 ・受け入れる方針はない。	1 0	
	運営推進会議の内容	・会議内容に具体的な創意工夫が見られる。 ・会議内容に創意工夫が見られない。	1 0	0 1	

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
6 利用者計画			18		
2 処遇方策の状況	ケアの提供やケアプランの作成について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	事業所における事故等、緊急の場合の処遇等について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	感染症・食中毒対策について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	虐待防止対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	利用者の意見・要望をサービス向上に繋げる仕組みについて	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	認知症対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	重度者に対応できる体制の整備について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
3 利用見込み	利用者見込み計画に具体性があるか。	・具体的で説得力がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
4 事業収支計画	収入確保の見込みや、役員及び管理者等の給料や運営費の支出計画が妥当か。	・妥当な計画である。 ・妥当な計画でない。	2 0	0 1 2	

7 非常災害対策			4		
1 非常災害対策	非常災害に十分な対策がとられているか。	・十分な対策がとられている。 ・対策がとられている。 ・対策に不安がある	2 1 0	0 1 2	
			2 0	0 1 2	
2 地域住民との連携	避難等において、地域住民の協力が得られるような方策があるか。	・具体的な方策がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	

二次審査合計点			50		
----------------	--	--	-----------	--	--

法人名

有限会社 ゆき

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
1 設置希望者の状況			5		
3 設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるか。	・理念・熱意が顕著に認められる。 ・ " が認められる。 ・ " が認められない。	2 1 0		
		・説明資料の作成や事業説明をコンサルタント任せにしていない。 ・ " をコンサルタント任せにしている。	1 0		
4 介護保険制度・介護保険サービスの理解	介護保険制度・介護保険サービスについてどの程度理解しているか。	・介護保険制度・介護保険サービスを十分理解している。 ・ " を理解している。 ・ " をあまり理解していない。	2 1 0		
3 設備計画の状況			6		
2 利用者への配慮	利用者の特性に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2		
		3 防火・防災・安全対策	防火防災安全対策に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2
4 環境対策	省エネ対策に配慮した設備となっているか。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 0		
4 職員の状況			10		
2 職員の定着率	顔なじみの職員によるケアが受けられるか。	・職員を定着させるために具体的な方策を講じているか。 ・具体的な方策がない。	2 0		
		3 賃金改善等の取組み	職場環境改善への取組みを行っているか。	・具体的な職場環境改善の取組みがある。 ・職場環境改善の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0
6 職員確保の見込み	介護職員の人材確保の取組みを行っているか。	・具体的な人材確保の取組みがある。 ・人材確保の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0		
		7 研修計画	職員に対する各種研修の計画がどの程度見込めるか。	・全職員に十分な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施に不安がある。	2 1 △2
5 地域との連携			7		
1 医療機関等との連携	サービスの提供確保、緊急時の対応等のため、協力医療機関等(主治の医師)との連携・支援が確保される見通しか。	・具体的で実現性が高い。 ・あまり具体的でない。	1 0		
		2 地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムへの取組み案は具体的であるか。	・法人として、地域包括ケアシステムへの取組み案が具体的である。 ・上記以外	2 0
3 家族・地域との交流	家族・地域との積極的な交流事業は確保される見通しか。	・具体的で実現性の高い事業計画がある。 ・具体的な事業計画がある。 ・事業計画に具体性がなく実現性が低い。	2 1 0		
		ボランティア団体等との連携や実習生等の受け入れ方針はあるか。	・受け入れる方針がある。 ・受け入れる方針はない。	1 0	
	運営推進会議の内容	・会議内容に具体的な創意工夫が見られる。 ・会議内容に創意工夫が見られない。	1 0		

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
6 利用者計画			18		
2 処遇方策の状況	ケアの提供やケアプランの作成について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	事業所における事故等、緊急の場合の処遇等について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	感染症・食中毒対策について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	虐待防止対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	利用者の意見・要望をサービス向上に繋げる仕組みについて	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	認知症対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	重度者に対応できる体制の整備について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
3 利用見込み	利用者見込み計画に具体性があるか。	・具体的で説得力がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
4 事業収支計画	収入確保の見込みや、役員及び管理者等の給料や運営費の支出計画が妥当か。	・妥当な計画である。 ・妥当な計画でない。	2 0	0 1 2	

7 非常災害対策			4		
1 非常災害対策	非常災害に十分な対策がとられているか。	・十分な対策がとられている。 ・対策がとられている。 ・対策に不安がある	2 1 0	0 1 2	
			2 0	0 1 2	
2 地域住民との連携	避難等において、地域住民の協力が得られるような方策があるか。	・具体的な方策がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	

二次審査合計点			50		
----------------	--	--	-----------	--	--

平成28年度八戸市地域密着型サービス事業者選定
二次審査 採点票

(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

委員名	
-----	--

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
1 設置希望者の状況			5		
3 設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるか。	・理念・熱意が顕著に認められる。 ・ " " が認められる。 ・ " " が認められない。	2 1 0	0 1 2	
		・説明資料の作成や事業説明をコンサルタント任せにしていない。 ・ " " をコンサルタント任せにしている。	1 0	0 1	
4 介護保険制度・介護保険サービスの理解	介護保険制度・介護保険サービスについてどの程度理解しているか。	・介護保険制度・介護保険サービスを十分理解している。 ・ " " を理解している。 ・ " " をあまり理解していない。	2 1 0	0 1 2	
3 設備計画の状況			6		
2 利用者への配慮	利用者の特性に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2	△2 △1 0 1 2	
		3 防火・防災・安全対策	防火防災安全対策に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2
4 環境対策	省エネ対策に配慮した設備となっているか。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 0	0 1 2	
4 職員の状況			10		
2 職員の定着率	顔なじみの職員によるケアが受けられるか。	・職員を定着させるために具体的な方策を講じているか。 ・具体的な方策がない。	2 0	0 1 2	
		3 賃金改善等の取組み	職場環境改善への取組みを行っているか。	・具体的な職場環境改善の取組みがある。 ・職場環境改善の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0
	介護職員の人材確保の取組みを行っているか。	・具体的な人材確保の取組みがある。 ・人材確保の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0	0 1 2	
6 職員確保の見込み	職員確保の見込みはどうか。	・必要な職員の確保が確実である。 ・ほとんどの職員を選定後に募集する。 ・具体的な見込みはまだない。	2 0 △2	△2 △1 0 1 2	
7 研修計画	職員に対する各種研修の計画がどの程度見込めるか。	・全職員に十分な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施に不安がある。	2 1 △2	△2 △1 0 1 2	
5 地域との連携			7		
1 医療機関等との連携	サービスの提供確保、緊急時の対応等のため、協力医療機関等(主治の医師)との連携・支援が確保される見通しか。	・具体的で実現性が高い。 ・あまり具体的でない。	1 0	0 1	
		2 地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムへの取組み案は具体的であるか。	・法人として、地域包括ケアシステムへの取組み案が具体的である。 ・上記以外	2 0
3 家族・地域との交流	家族・地域との積極的な交流事業は確保される見通しか。	・具体的で実現性の高い事業計画がある。 ・具体的な事業計画がある。 ・事業計画に具体性がなく実現性が低い。	2 1 0	0 1 2	
		ボランティア団体等との連携や実習生等の受け入れ方針はあるか。	・受け入れる方針がある。 ・受け入れる方針はない。	1 0	0 1
	運営推進会議の内容	・会議内容に具体的な創意工夫が見られる。 ・会議内容に創意工夫が見られない。	1 0	0 1	

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
6 利用者計画			18		
2 処遇方策の状況	ケアの提供やケアプランの作成について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	事業所における事故等、緊急の場合の処遇等について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	感染症・食中毒対策について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	虐待防止対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	利用者の意見・要望をサービス向上に繋げる仕組みについて	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	認知症対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	重度者に対応できる体制の整備について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
3 利用見込み	利用者見込み計画に具体性があるか。	・具体的で説得力がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
4 事業収支計画	収入確保の見込みや、役員及び管理者等の給料や運営費の支出計画が妥当か。	・妥当な計画である。 ・妥当な計画でない。	2 0	0 1 2	

7 非常災害対策			4		
1 非常災害対策	非常災害に十分な対策がとられているか。	・十分な対策がとられている。 ・対策がとられている。 ・対策に不安がある	2 1 0	0 1 2	
			2 0	0 1 2	
2 地域住民との連携	避難等において、地域住民の協力が得られるような方策があるか。	・具体的な方策がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	

二次審査合計点			50		
----------------	--	--	-----------	--	--

法人名

社会福祉法人 素心の会

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点	
1 設置希望者の状況			5			
3 設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるか。	・理念・熱意が顕著に認められる。 ・ " が認められる。 ・ " が認められない。	2 1 0	0 1 2		
		・説明資料の作成や事業説明をコンサルタント任せにしていない。 ・ " をコンサルタント任せにしている。	1 0	0 1		
4 介護保険制度・介護保険サービスの理解	介護保険制度・介護保険サービスについてどの程度理解しているか。	・介護保険制度・介護保険サービスを十分理解している。 ・ " を理解している。 ・ " をあまり理解していない。	2 1 0	0 1 2		
3 設備計画の状況			6			
2 利用者への配慮	利用者の特性に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2	△2 △1 0 1 2		
		3 防火・防災・安全対策	防火防災安全対策に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。		2 1 △2
4 環境対策	省エネ対策に配慮した設備となっているか。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 0	0 1 2		
4 職員の状況			10			
2 職員の定着率	顔なじみの職員によるケアが受けられるか。	・職員を定着させるために具体的な方策を講じているか。 ・具体的な方策がない。	2 0	0 1 2		
		3 賃金改善等の取組み	職場環境改善への取組みを行っているか。	・具体的な職場環境改善の取組みがある。 ・職場環境改善の取組みを行う予定がある。 ・上記以外		2 1 0
6 職員確保の見込み	介護職員の人材確保の取組みを行っているか。	・具体的な人材確保の取組みがある。 ・人材確保の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0	0 1 2		
		7 研修計画	職員に対する各種研修の計画がどの程度見込めるか。	・全職員に十分な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施に不安がある。		2 1 △2
5 地域との連携			7			
1 医療機関等との連携	サービスの提供確保、緊急時の対応等のため、協力医療機関等(主治の医師)との連携・支援が確保される見通しか。	・具体的で実現性が高い。 ・あまり具体的でない。	1 0	0 1		
		2 地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムへの取組み案は具体的であるか。	・法人として、地域包括ケアシステムへの取組み案が具体的である。 ・上記以外		2 0
3 家族・地域との交流	家族・地域との積極的な交流事業は確保される見通しか。	・具体的で実現性の高い事業計画がある。 ・具体的な事業計画がある。 ・事業計画に具体性がなく実現性が低い。	2 1 0	0 1 2		
		ボランティア団体等との連携や実習生等の受け入れ方針はあるか。	・受け入れる方針がある。 ・受け入れる方針はない。	1 0		0 1
		運営推進会議の内容	・会議内容に具体的な創意工夫が見られる。 ・会議内容に創意工夫が見られない。	1 0		0 1

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
6 利用者計画			18		
2 処遇方策の状況	ケアの提供やケアプランの作成について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	事業所における事故等、緊急の場合の処遇等について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	感染症・食中毒対策について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	虐待防止対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	利用者の意見・要望をサービス向上に繋げる仕組みについて	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	認知症対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	重度者に対応できる体制の整備について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
3 利用見込み	利用者見込み計画に具体性があるか。	・具体的で説得力がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
4 事業収支計画	収入確保の見込みや、役員及び管理者等の給料や運営費の支出計画が妥当か。	・妥当な計画である。 ・妥当な計画でない。	2 0	0 1 2	

7 非常災害対策			4		
1 非常災害対策	非常災害に十分な対策がとられているか。	・十分な対策がとられている。 ・対策がとられている。 ・対策に不安がある	2 1 0	0 1 2	
			2 0	0 1 2	
2 地域住民との連携	避難等において、地域住民の協力が得られるような方策があるか。	・具体的な方策がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	

二次審査合計点			50		
----------------	--	--	-----------	--	--

法人名 **社会福祉法人 ぶさん会**

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点	
1 設置希望者の状況			5			
3 設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるか。	・理念・熱意が顕著に認められる。 ・ " " が認められる。 ・ " " が認められない。	2 1 0	0 1 2		
		・説明資料の作成や事業説明をコンサルタント任せにしていない。 ・ " " をコンサルタント任せにしている。	1 0	0 1		
4 介護保険制度・介護保険サービスの理解	介護保険制度・介護保険サービスについてどの程度理解しているか。	・介護保険制度・介護保険サービスを十分理解している。 ・ " " を理解している。 ・ " " をあまり理解していない。	2 1 0	0 1 2		
3 設備計画の状況			6			
2 利用者への配慮	利用者の特性に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 △2	△2 △1 0 1 2		
		3 防火・防災・安全対策	防火防災安全対策に配慮した構造、設備か。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。		2 1 △2
4 環境対策	省エネ対策に配慮した設備となっているか。	・十分配慮されている。 ・配慮されている。 ・配慮が足りない。	2 1 0	0 1 2		
4 職員の状況			10			
2 職員の定着率	顔なじみの職員によるケアが受けられるか。	・職員を定着させるために具体的な方策を講じているか。 ・具体的な方策がない。	2 0	0 1 2		
		3 賃金改善等の取組み	職場環境改善への取組みを行っているか。	・具体的な職場環境改善の取組みがある。 ・職場環境改善の取組みを行う予定がある。 ・上記以外		2 1 0
6 職員確保の見込み	介護職員の人材確保の取組みを行っているか。	・具体的な人材確保の取組みがある。 ・人材確保の取組みを行う予定がある。 ・上記以外	2 1 0	0 1 2		
		7 研修計画	職員に対する各種研修の計画がどの程度見込めるか。	・全職員に十分な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施が見込める。 ・必要な研修の実施に不安がある。		2 1 △2
5 地域との連携			7			
1 医療機関等との連携	サービスの提供確保、緊急時の対応等のため、協力医療機関等(主治の医師)との連携・支援が確保される見通しか。	・具体的で実現性が高い。 ・あまり具体的でない。	1 0	0 1		
		2 地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムへの取組み案は具体的であるか。	・法人として、地域包括ケアシステムへの取組み案が具体的である。 ・上記以外		2 0
3 家族・地域との交流	家族・地域との積極的な交流事業は確保される見通しか。	・具体的で実現性の高い事業計画がある。 ・具体的な事業計画がある。 ・事業計画に具体性がなく実現性が低い。	2 1 0	0 1 2		
		ボランティア団体等との連携や実習生等の受け入れ方針はあるか。	・受け入れる方針がある。 ・受け入れる方針はない。	1 0		0 1
		運営推進会議の内容	・会議内容に具体的な創意工夫が見られる。 ・会議内容に創意工夫が見られない。	1 0		0 1

審査項目	審査欄	評価基準	基準点		評価点
6 利用者計画			18		
2 処遇方策の状況	ケアの提供やケアプランの作成について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	事業所における事故等、緊急の場合の処遇等について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	感染症・食中毒対策について	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	虐待防止対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	利用者の意見・要望をサービス向上に繋げる仕組みについて	・具体的で実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	認知症対策について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
	重度者に対応できる体制の整備について	・具体的に実現性が高い。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
3 利用見込み	利用者見込み計画に具体性があるか。	・具体的で説得力がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	
4 事業収支計画	収入確保の見込みや、役員及び管理者等の給料や運営費の支出計画が妥当か。	・妥当な計画である。 ・妥当な計画でない。	2 0	0 1 2	

7 非常災害対策			4		
1 非常災害対策	非常災害に十分な対策がとられているか。	・十分な対策がとられている。 ・対策がとられている。 ・対策に不安がある	2 1 0	0 1 2	
			2 0	0 1 2	
2 地域住民との連携	避難等において、地域住民の協力が得られるような方策があるか。	・具体的な方策がある。 ・具体性がない。	2 0	0 1 2	

二次審査合計点			50		
----------------	--	--	-----------	--	--

平成28年度 八戸市地域密着型サービス事業者選定 二次審査評価基準

審査項目	審査欄	評価基準	解釈・評価点算出方法	備考
1 設置希望者の状況				
③ 設置の理念	設置の理念、運営についてどの程度熱意と主体性があるのか。	評価の着眼点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置に当たっての理念が明確に示されているか。 ・ 当該サービスに応募した理由 ・ 他業種からの応募の場合は、介護事業へ参入しようと考えた理由。 ・ 市外法人（当市での事業実績が無い法人）の場合、当市で事業展開しようと考えた理由。 	
		コンサルタント任せにしているとは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募法人以外の職員が説明している場合など。 	
④ 介護保険制度・介護保険サービスの理解	介護保険制度・介護保険サービスについてどの程度理解しているか。	評価の着眼点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険制度全般、当該サービスの人員・運営基準等関係法令をどの程度理解したうえで応募しているか。 	
3 設備計画の状況				
② 利用者への配慮	利用者の特性に配慮した構造、設備か。	「配慮されている」とは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居間、食堂、台所、宿泊室、浴室、非常口等に工夫が見られる。 	<p>①認知症対応型共同生活介護の基準 居室:7.43㎡以上、居間、食堂、台所、消火設備等</p> <p>②地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の基準(従来型) 居室:利用者一人あたり10.65㎡以上、静養室、浴室、洗面設備、便所、医務室、食堂及び機能訓練室:入所者の定員×3㎡、片廊下1.5m以上、中廊下1.8m以上、調理室等</p> <p>③地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の基準(ユニット型) 居室:利用者一人あたり10.65㎡以上、共同生活室:入居定員×2㎡以上、浴室、洗面設備、便所、医務室、片廊下1.5m以上、中廊下1.8m以上、調理室等</p>
		「配慮が足りない」とは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊室等が2階以上の階にあるのにエレベーターが設置されていない。 	
③ 防火・防災・安全対策	防火防災安全対策に配慮した構造、設備か。	「配慮されている」とは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防火防災対策として建物の耐火、耐震化等を検討している。備品、設備等防火材質の使用を検討している。 また、安全対策として、改築の場合におけるアスベスト対策、軟弱地盤等の対策、施設のセキュリティ対策等主にハード面での配慮がなされている。 	
④ 環境対策	省エネ対策に配慮した設備となっているか。	「配慮されている」とは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然エネルギーの活用や機器、設備の効率向上等主にハード面での省エネ対策に配慮が見られる。 	

審査項目	審査欄	評価基準	解釈・評価点算出方法	備考
4 職員の状況				
② 職員の定着率	顔なじみの職員によるケアが受けられるか。	評価の着眼点	賃金改善や福利厚生などにより、職員を定着させる仕組み、実績を評価する。	
③ 賃金改善などの取組み	職場環境改善への取組みを行っているか。	評価の着眼点	賃金改善以外の改善であり、資格取得を支援するなどの資質の向上や職員の福利厚生などを整える職場環境・処遇の改善を評価する。	
	介護職員の人材確保の取組みを行っているか。	評価の着眼点	新人職員に対する先輩職員によるフォローアップ体制、職位、職責または職務内容などに応じたキャリアアップの仕組みなどを評価する。	
⑥ 職員確保の見込み	職員確保の見込みはどうか。	「具体的な見込みがない」とは？	・職員確保策について、募集方法など具体的な計画がなく、確保の見込みが不透明な場合。	
⑦ 研修計画	職員に対する各種研修の計画がどの程度見込めるか。	「十分な研修」とは？	・全職員に対して、初任者研修等年1~2回以上の研修を実施するなど、運営基準に定められた以上の研修を実施するという明確な方針がある場合	①認知症対応型共同生活介護 管理者研修及び計画作成担当者と代表者の研修 ②地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修（年2回）、事故発生の防止のための従業者に対する研修（年2回）
		「必要な研修」とは？	・運営基準に定められた必要な研修が、確実に実施される見込がある場合。	
5 地域との連携				
① 医療機関との連携	サービスの提供確保、緊急時の対応等のため、協力医療機関等との連携・支援が確保される見通しか。	評価の視点	・協力医療機関等と連携・支援が確保される見通しが立っていて、その内容が具体的に考えられているか。	
② 地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムへの取組み案は具体的であるか。	地域包括ケアシステムへの取組みとは？	医療、居住施設、地域住民(老人クラブや町内会等)等との連携に向けた計画により、施設機能の向上、地域の拠点としての役割を果たせるかどうかを評価する。 (例1)医療機関と連携し、医療管理が必要になっても住み慣れた地域で暮らせる仕組みがある。 (例2)住宅地等に設置し、地域住民からの協力を得て、地域の行事に参加する等、地域とのつながりを持てるよう支援する仕組みがある。	
③ 家族・地域との交流	家族・地域との積極的な交流事業は確保される見通しか。	「具体的」とは？	・法人として、家族・地域との交流に関する明確な方針、計画等がある。	
		「実現性が高い」とは？	・設置予定町内会への事前説明がなされた上で方針、計画等が立てられているか。	

審査項目		審査欄	評価基準	解釈・評価点算出方法	備考
		ボランティア団体等との連携や実習生等の受け入れ方針はあるか。	評価の着眼点	・ボランティア団体や実習生の受け入れ態勢や受入実績を評価する。 ・利用者への介護は従業員のみが提供できるものであるため、ボランティアや実習生が介護を提供する方針になっていないかを評価する。	
		運営推進会議の内容	「具体的な創意工夫」とは？	・利用者家族、地域住民等が会議へ参加しやすくなるような環境作りや会議がマンネリ化しないような工夫が検討されている。	
6 利用者計画					
② 処遇方策の状況	ケアの提供又はケアプランの作成について	具体的で実現性が高いとは？	・課題分析（アセスメント）、ケアプラン作成及びサービス提供後のモニタリング等についての具体的な方針があり、事業開始時から実現できる場合。 ケアプラン作成のプロセス ①アセスメント→②ケアプランの原案作成→③サービス担当者会議（介護従業者との協議）→④利用者への説明・同意・交付→⑤モニタリング（月1回）→必要に応じて①へ戻る		
	事業所における事故等、緊急の場合の処遇等について	具体的で実現性が高いとは？	・介護事故等発生時の対応についての基本方針、マニュアル等について考えられている。 ・リスクマネジメントに対する取り組みについて考えられている。		
	感染症・食中毒対策について	具体例	・感染症、食中毒への対応マニュアルが整備されている。 ・定期的な職員研修等を計画している等。		
	虐待防止対策について	具体的で実現性が高いとは？	・虐待防止や虐待対応に関する基本的な考え方や取組み、それを実現し継続するための方策が具体的である。		
	利用者の意見・要望をサービス向上につなげる仕組みについて	具体的とは？	・利用者の意見・要望(苦情を含む)をどのような方法で把握し、サービス向上に反映させていくのか、その仕組み等が具体的である。		
	認知症対策について	認知症対策の例	・認知症に対する考え方及び認知症ケアに対する具体的方針またはマニュアル等の整備がある等。		
	重度者に対応できる体制の整備について	体制の整備例	・重度者の受け入れ体制及び重度化や終末期に向けた方針がある。		
③ 利用者見込み	利用者見込み計画に具体性があるか。	具体的で説得力があるとは？	・根拠となるデータ等に基づき利用者数の見込みが立てられ、現実性がある。		
④ 事業収支計画	収入確保の見込みや、役員及び管理者等の給料や運営費の支出計画が妥当か。	計画が妥当でない例	・施設整備に係る国の補助金を収支計画に含んでいる。 ・収支見込みが甘く、資金繰りに不安がある。（運営自己資金として、年間事業費の2ヵ月分が確保されていない。） ・開設当初から利用者を100%として見込んでいる。		

審査項目	審査欄	評価基準	解釈・評価点算出方法	備考
7 非常災害対策				
① 非常災害対策	非常災害に十分な対策がとられているか。	十分な対策とは？	・非常災害に関する具体的計画（消防計画及び風水害地震等の災害に対処するための計画）があり、非常災害時の停電、非常食・日用品等備蓄、燃料の確保等の対策がとられている。	
② 地域住民との連携	避難等において、地域住民の協力が得られるような方策があるか。	具体的とは？	・避難訓練に地域住民の参加を促すための周知方法、工夫等が検討されている。	